

各教育事務所の調査結果

宇城教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析
 - (1) 小学校の成果と課題
 - (2) 中学校の成果と課題
- 2 質問紙調査結果と分析
 - (1) 児童・生徒質問紙調査結果
 - (2) 学校質問紙調査
 - (3) 質問紙調査に関する分析
- 3 今後の取組の重点事項

1 (1) 小学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことができること(箱がおいてあります)
【関連問題 A7五】
- 目的や意図に応じて, 引用して書くこと
【関連問題 B1三】

算数 成果が見られた内容

- 高さが等しい平行四辺形と三角形について, 底辺と面積の関係を理解していること
【関連問題 A5】
- 示された割合を解釈して, 基準量と比較量の関係を表している図を判断できること
【関連問題 B5(1)】

課題

国語 課題が見られた内容

- 互いの話を聞き, 考えの共通点や相違点を整理しながら, 進行に沿って話し合うこと
【関連問題 A1】
- 動画を見る目的を捉えることを通して, 目的や意図に応じ, 適切な言葉遣いで話すこと
【関連問題 B1一】

算数 課題が見られた内容

- 加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすること
【関連問題 A2(3)】
- 仮の平均を用いた考えを解釈し, 示された数値を基準とした場合の平均の求め方を記述できること
【関連問題 B3(2)】

1 (2) 中学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

- 書いた文章を読み返し、語句の使い方を工夫して書くこと
【関連問題 A3-1】
- 目的に応じて資料を効果的に活用して話すこと
【関連問題 B2-1】

数学 成果が見られた内容

- 平行移動した図形をかくことができること
【関連問題 A4(2)】
- 資料から必要な情報を適切に読み取ることができること
【関連問題 B5(1)】

課題

国語 課題が見られた内容

- 相手に分かりやすいように語句を選択して話すこと
【関連問題 A7-1】
- 集めた材料を整理して文章を構成すること
【関連問題 B3-1】

数学 課題が見られた内容

- 数量の関係を文字で表すことができること
【関連問題 A2(1)】
- 数学的な表現を事象に即して解釈し、的確に処理すること
(与えられた式から、 a の変域に対する b の変域をもとめる)
【関連問題 B3(3)】

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
等 関 心	1. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	68.9	71.9	69.8	63.4	64.1	64.3
(言 語 活 動・ 学 習 状 況 指 導 状 況)	2. 友達の前で、自分の考えや意見を発表することは得意ですか	47.9	50.7	52.2	39.2	44.9	50.5
	3. 5年生(中学2年生)までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	74.1	74.2	75.1	68.9	69.3	71.3
	4. 5年生(中学2年生)までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	94.8	90.7	88.7	90.8	85.0	80.3
	5. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	76.6	76.3	76.2	70.3	65.5	66.1
	6. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師も含む) ※1時間以上の合計	62.6	63.6	57.3	75.0	73.6	69.4
学 習 時 間 等	7. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	59.9	61.8	64.5	50.2	46.6	51.5
	8. 家で、学校の授業の予習をしていますか	33.2	36.9	41.0	21.3	23.4	31.7
	9. 家で、学校の授業の復習をしていますか	54.4	56.0	53.8	64.1	50.8	50.5

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
学校生活	10.学校に行くのは楽しいと思いますか	90.0	88.7	86.3	85.5	84.3	80.9
	11.学級会などの話し合い活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか	48.1	49.6	50.3	32.8	36.6	40.5
習生活	12.普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(2時間より少ない+持っていない)	90.8	89.2	87.9	63.3	74.0	67.7
地域	13.今住んでいる地域の行事に参加していますか	68.7	69.4	62.6	39.6	40.1	42.1
社会	14.テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	82.1	83.9	84.6	86.6	87.4	86.7
将来	15.将来の夢や目標を持っていますか	85.2	86.2	85.9	71.7	70.0	70.5
	16.将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いてみたいと思いますか	26.0	31.0	33.6	26.2	30.2	32.9
意自尊	17.難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	75.5	75.9	77.4	64.8	66.5	71.0
意規範	18.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.8	96.2	96.1	94.6	94.0	92.8

2 (2) 学校質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
向学 上力	1. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか	64.9	46.7	42.6	0.0	12.6	11.4
指導 方法	2. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	100	96.3	95.4	100	95.8	94.3
	3. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか	100	98.9	97.4	90.0	97.6	91.2
	4. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童(生徒)一人一人のよい点や可能性を見付け、児童(生徒)に伝えるなど積極的に評価しましたか	95.7	98.0	97.4	100	95.1	95.5
言語 活動	5. 調査対象学年の児童(生徒)は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	65.2	71.8	71.7	60.0	61.4	72.9
	6. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	91.3	92.9	95.5	90.0	94.6	93.9
	7. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業において、児童(生徒)自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	69.6	82.2	82.3	90.0	73.5	75.1
	8. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	87.0	87.6	91.2	70.0	81.4	85.5
	9. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	95.7	94.6	94.7	90.0	88.6	92.1

2 (2) 学校質問紙調査結果②

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
援 特 教 別 育 支	10. 特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫（板書や説明の仕方、教材の工夫など）を行いましたか	100	94.6	91.3	90.0	97.5	90.9
導 個 別 指	11. 調査対象学年の児童（生徒）に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	43.5	40.7	35.2	50.0	40.9	27.3
家 庭 学 習	12. 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか（国語／数学共通）	87.0	80.2	83.1	70.0	68.6	69.8
	13. 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか（国語／算数・数学共通）	100	82.7	89.6	80.0	84.3	82.2
調 査 等 の 活 用	14. 平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか ※熊本地震のため中止となった学校を含む	95.7	92.0	96.6	100	92.8	94.4
	15. 平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）※熊本地震のため中止となった学校を含む	100	81.4	90.8	70.0	68.6	86.8
	16. 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	100	95.4	93.5	100	95.2	90.1
職 員 研 修	17. 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	97.2	95.6	100	97.0	90.0
	18. 授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか（年9回以上）	82.6	76.6	53.4	40.0	47.0	37.0

2 (3) 質問紙調査に関する分析

【児童・生徒質問紙調査結果から】

- 「授業の最後に振り返り活動を取り入れる」については、これまでも学校訪問等で重点的に指導を行ってきたことで、小・中学校ともに向上が見られた。しかし、児童・生徒質問紙と学校質問紙の結果に差があるため、今後も「分かった」から「できた」へ誘う「振り返り」の場の設定を位置付けた授業づくりに取り組んでいく必要がある。

【学校質問紙調査結果から】

- 言語活動の充実に向け学校訪問等で指導を行ってきたが「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導」については、小学校で向上が見られたものの、依然、県及び全国平均を下回っている。今後も目的をもった言語活動の充実を図った授業づくりを指導する必要がある。
- 宇城地区学力向上対策会議による、家庭学習の充実に向け小中連携した取組を推進した結果、「調べたり文章を書いたりしてくる宿題」については、小・中学校ともに向上が見られた。しかし、児童・生徒質問紙の「自分で計画を立てて勉強している」については、中学校では向上が見られたが、小・中学校ともに全国平均を下回っている。今後は家庭学習への取り組み方についても検討していく必要がある。

3 今後の取組の重点事項

重点事項① 「課題改善に向けた方策の共通理解・共通実践」

【検証改善サイクルの「見える化」】

- 学校及び学年，教科等の課題を明確にし，その課題改善に向けた検証改善サイクルの取組を「いつ，どこで，誰が，どのようにして実践するのか」を具体的に「見える化」し，学校総体で取り組む。

重点事項② 「『分かる・楽しい』授業づくり5つの心得の充実・深化」

【授業での「見届け」】

- 宇城教育事務所が示す「『分かる・楽しい』授業づくり5つの心得」を視点に小中連携した授業改善をさらに進めていき，「振り返り」まで確実に位置付ける（授業での見届け）。

重点事項③ 「家庭学習の一層の充実」

- 小中連携を基盤に学習規律等も含めた学び方の指導の充実を図る。